

Version 1.6 以前の工程管理システム簡易版をお使いの方へ

Version 1.6 以前の工程管理システム簡易版を MZ Platform 2.0 で使用した場合、「日付別負荷状況」のグラフが表示されません (図 1)。

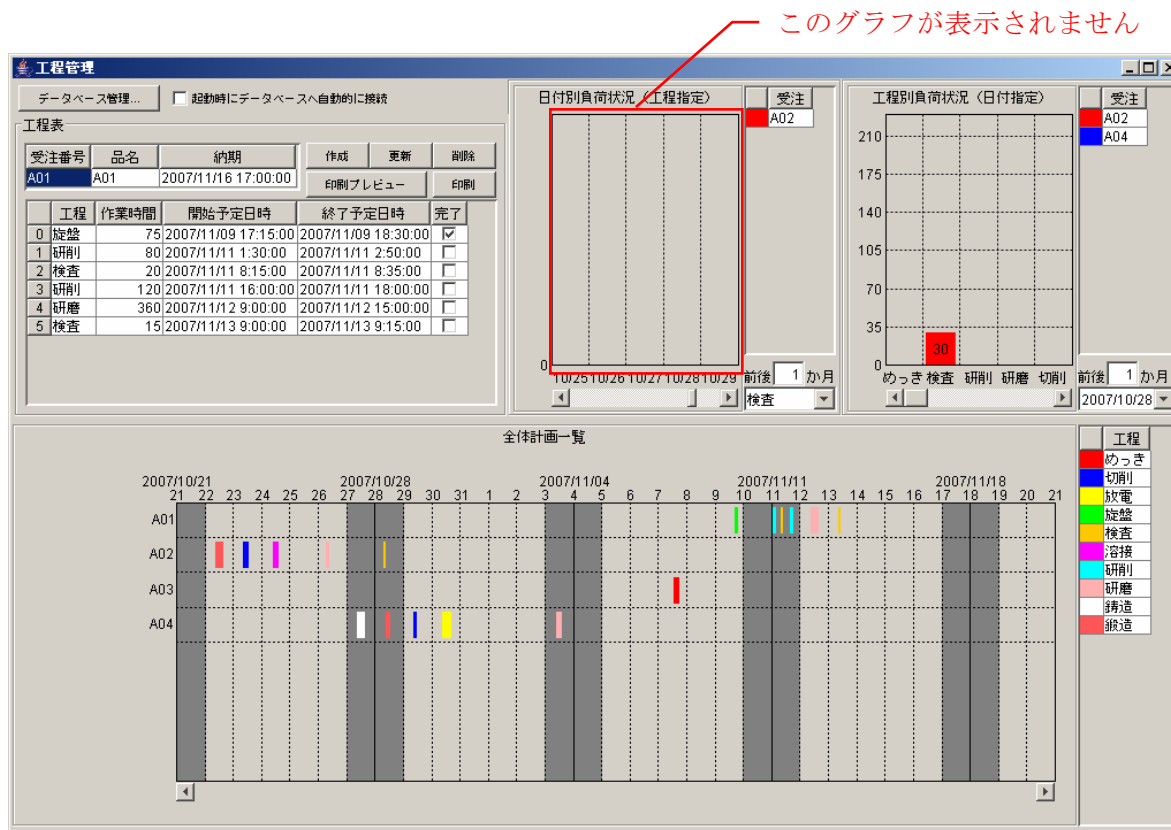


図 1 Verision 1.6 以前の工程管理システム簡易版を MZ Platform 2.0 で使用した場合の画面

Version 1.6 以前の工程管理システム簡易版を、引き続き MZ Platform 2.0 で使用する場合には、付属の修正ツールによりファイルの修正を行ってください。この修正ツールは、「日付別負荷状況」複合コンポーネントを新しいものに置き換えます。**MZ Platform 2.0 の工程管理システム簡易版を使用される場合には、修正の必要はありません。**

修正の手順

MZ Platform 2.0 の工程管理システム簡易版を使用される場合には、この操作は不要です。

- ① Windows のスタートメニューから、[(すべての)プログラム]-[MZ Platform 2.0]-[アプリケーションローダー]と選択し、MZ Platform アプリケーションローダーを起動します。
- ② 「開く」ダイアログから、"AP_DATA¥Production¥旧工程管理簡易版修正ツール.mzax"を選択し、[開く]ボタンをクリックします。

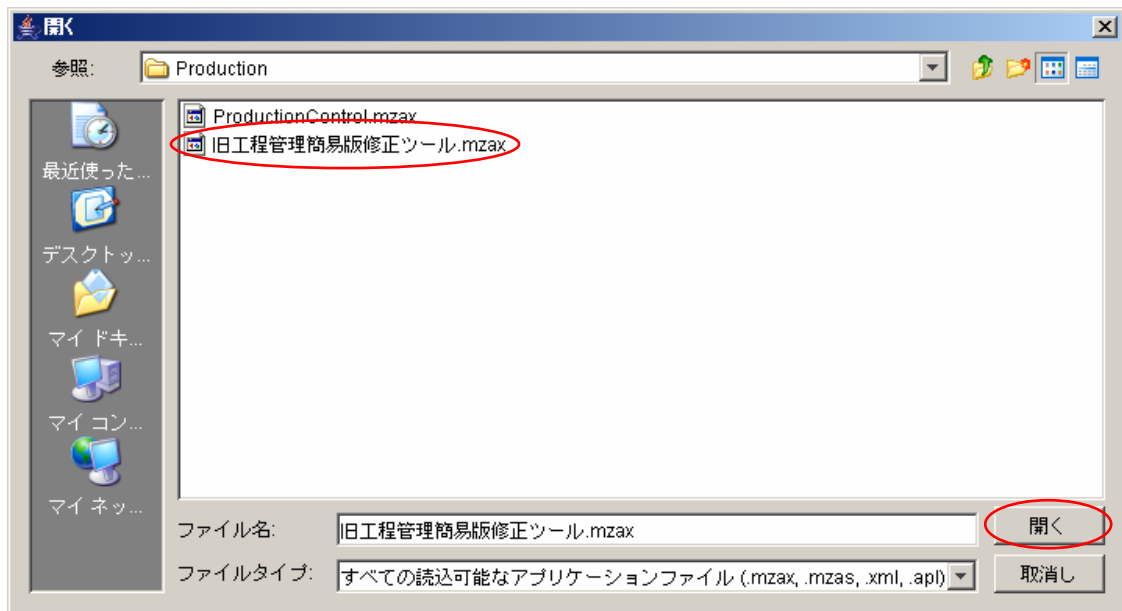


図 2 修正ツールの選択

- ③ 表示されたウィンドウの[アプリケーションロード]ボタンをクリックします。

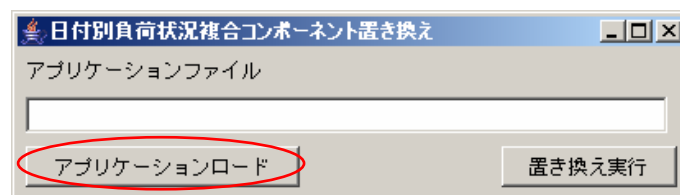


図 3 修正ツール起動画面

- ④ 修正を行うファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。図 4 の例では、MZ Platform 1.6の工程管理システム簡易版ファイル”C:\MZPlatform¥1.6¥Production¥ProductionControl.apl”を選択しています。

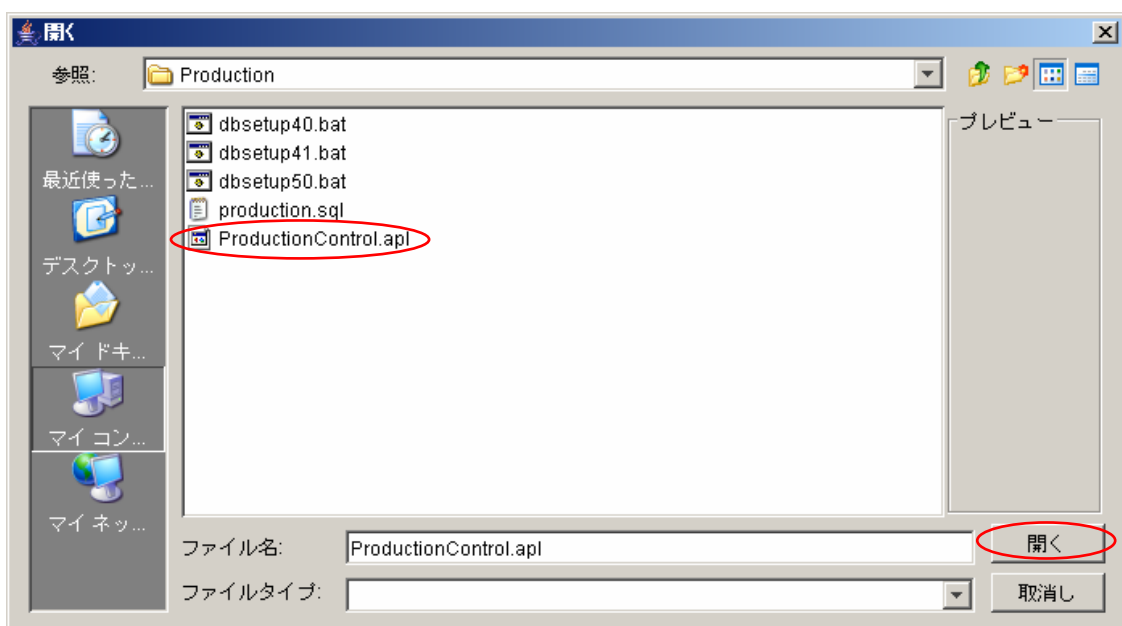


図 4 旧バージョンの工程管理システム簡易版ファイルの選択

- ⑤ 選択したファイル名がテキストフィールドに表示されます。[書き換え実行]ボタンをクリックします。



図 5 修正の実行

- ⑥ 修正が完了すると、以下のような完了メッセージが表示されます。[了解]ボタンをクリックします。



図 6 修正完了メッセージ

- ⑦ 修正ツールウィンドウ右上隅の[×]マークをクリックして、修正ツールを終了します。

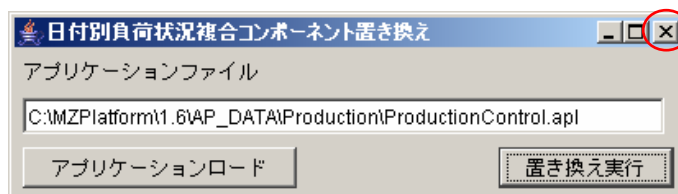


図 7 修正ツールの終了

- ⑧ 以上で修正作業は終了です。修正済みの工程管理システム簡易版のファイルは、修正前のファイルと同じフォルダに「.mzas」という拡張子がついたファイルとして保存されます。この例では、「C:\MZPlatform\1.6\Production\ProductionControl.apl.mzas」というファイルが作成されます。元のファイルに対する変更は、一切ありません。

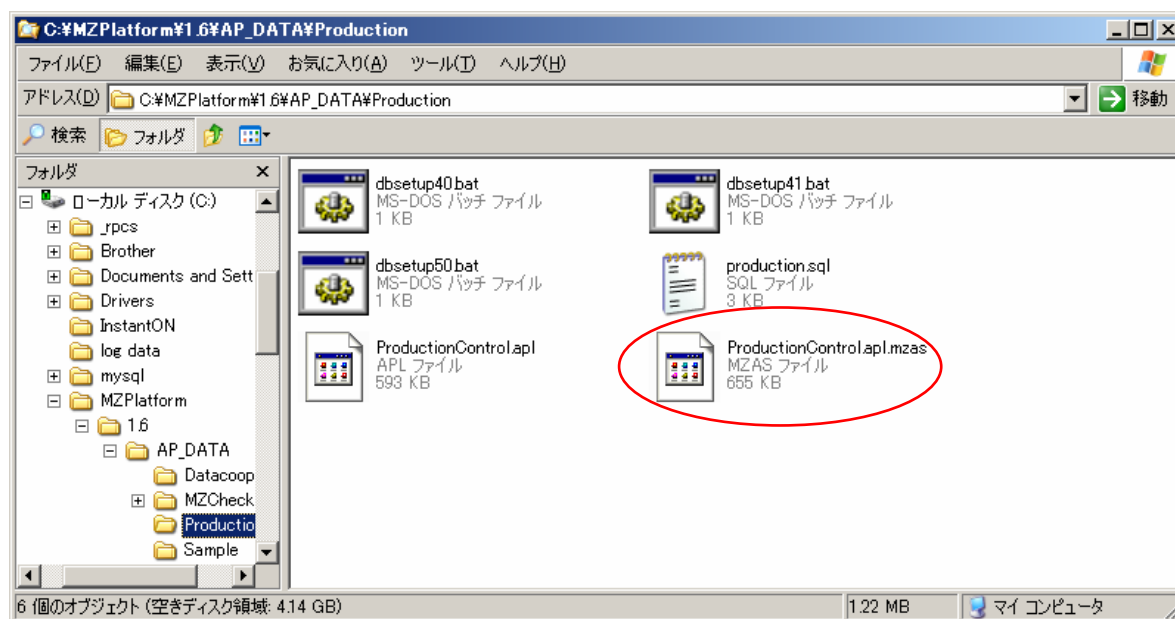


図 8 修正済みファイルの確認